

## 12月教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和4年12月22日（木） 午後2時00分～午後2時38分
- 2 場 所 湖西市民活動センター 大会議室
- 3 出席者 教 育 長 渡辺 宜宏  
委 員 袴田 雄司 佐原 陽子 西川 倫予 菅沼 泰久  
事 務 局 教 育 次 長(寺本賢介) 教育総務課長(松本圭史)  
学校教育課長(鈴木聖慈) 幼児教育課長(豊田香織)  
スポーツ・生涯学習課長(戸田昌宏) 図書館長(菅沼 稔)  
教育総務課長代理(竹中幹晴)
- 4 報 告 第 30 号 湖西市立保育所条例の廃止について
- 5 議 案 第 19 号 令和4年度湖西市一般会計補正予算（第8号）要求について  
第 20 号 令和3年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について

午後2時00分開会

**(渡辺教育長)** 出席は5名、定足数に達しているので、令和4年12月湖西市教育委員会定例会を開会する。

---

**(渡辺教育長)** それでは審議に入る。

報告第30号「湖西市立保育所条例の廃止について」、事務局の説明を求める。

**(幼児教育課長)** 報告第30号「湖西市立保育所条例の廃止について」、湖西市立保育所条例（昭和31年湖西市条例第5号）を別紙のとおり廃止したので報告する。令和4年12月22日提出 湖西市教育委員会 教育長 渡辺 宜宏。

令和4年度から新規の受け入れを停止していた鷺津保育園について、令和5年3月31日をもって、すべての在園児が卒園または転園する見込みであり、同日で閉園することに伴い、湖西市に公立の保育所がなくなるため本条例を廃止するものである。

**(渡辺教育長)** 質疑のある方は発言をするように。

(質疑なし)

---

**(渡辺教育長)** 続いて、議案第19号「令和4年度湖西市一般会計補正予算（第8号）要求について」、事務局の説明を求める。

**(教育総務課長)** 議案第19号「令和4年度湖西市一般会計補正予算（第8号）要求について」、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により、市長に別紙のとおり補正予算を要求したいので、教育委員会の意見を求める。令和4年12月22日提出 湖西市教育委員会 教育長 渡辺 宜宏。

教育委員会の担当課別の要求額の一覧である。

教育総務課250万8,000円の増額である。詳細について、令和4年度湖西市一般会計補正予算（第8号）主要事業の概要で説明させていただく。

10款1項5目 教育施設管理費の教育施設管理費の補正額は、250万8,000円で、鷺津幼稚園の非常用発電機について、定期点検時に基盤の損傷が確認されたため、修繕料を増額するものである。

以上、教育委員会関係の歳出の増額について、審議をお願いする。

**(渡辺教育長)** 質疑のある方は発言をするように。

**(袴田委員)** 鷺津幼稚園以外に非常用発電機というものはあるのか。

**(教育総務課長)** 消防法に基づく特定防火対象物として延床面積が1,000㎡以上の園については非常用発電機を設置しなければならないが、鷺津幼稚園、新居幼稚園、岡崎幼稚園に設置されている。

(佐原委員) 非常用発電機とはどの程度の大きさのものであるか。買い替えた方が早いのではないかと思ひ伺う。

(教育総務課長) 据え付け型であり、今回はエンジンや発電機については問題がなくコントロールする基盤の部分のみの損傷であるため修繕にて対応するものである。

---

(渡辺教育長) それでは、議案第19号「令和4年度湖西市一般会計補正予算(第8号)要求について」を採決を行うがよろしいか。本案を原案のとおり承認する方の挙手を求める。

(挙手全員)

(渡辺教育長) 挙手全員である。よって、議案第19号「令和4年度湖西市一般会計補正予算(第8号)要求について」は原案のとおり承認された。

---

(渡辺教育長) 続いて、議案第20号「令和3年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について」、事務局の説明を求める。

(教育総務課長) 議案第20号「令和3年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について」、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第26条第1項の規定により、令和3年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書を別冊のとおり作成し、湖西市議会に提出したいので承認を求める。令和4年12月22日提出 湖西市教育委員会 教育長 渡辺 宜宏。

「令和3年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書」は、本年9月の教育委員協議会において説明をした令和3年度点検・評価の概要に、外部評価委員会の委員からいただいた意見を加えたものである。

本日の報告では、自己点検・評価の概要についての説明は割愛し、外部評価委員からの意見について説明する。

まず、今回追加をした項目については、令和3年度の決算である。ここでは、10月15日発行の「広報こさい」11月号に掲載された市の「令和3年度決算概要」を転載した。令和3年度決算では、民生費、総務費、衛生費、土木費に次いで教育費が18.1億円で、市の歳出比で見ると7.3%となっており、教育費は前年度のGIGAスクール構想のタブレット整備が終了したことから金額が減少したが、依然大きな金額を占めていることがわかる。

次に、外部評価委員は、教育に関し学識経験を有する5名の委員にお願いした。外部評価委員会では、10月31日に自己点検・評価報告書の内容説明と質疑応答を行い、

12月1日に開催した第2回の外部評価委員会では、各委員からの意見聴取と質疑応答を行い、意見をいただいた。報告書全体にわたるもの、各所管課の事業に係るものの順で掲載しており、意見に係る報告書のページと、事業名を意見の前に括弧書きで明記し、どの事業に対する意見であるかわかるようにまとめた。

はじめに報告書全体についてであるが、自己点検・評価報告書は、コロナ禍の影響で計画の変更や活動が制限される中で各課共に計画的かつ効果的に予算が使われていること、報告書については各課別に評価され重要度・実現度が一覧で考査でき理解しやすいとの意見をいただいた。

各所管課の事業に対する意見の主なものを申し上げる。

放課後児童健全育成事業費は、需要の高まりとコロナ禍により支援員・補助員の増員が望まれることや、一方で安全管理が重要であるとの意見をいただいた。

育英奨学資金貸付事業は、経済的に困難な家庭や市外私立学校等へ制度が伝わるよう広く周知するなどの要望をいただいた。

学校給食推進事業では、給食センター開始までの間も安全でおいしい学校給食の提供ができるよう十分な配慮をするよう、また、給食センターになってもリクエストメニューは継続してほしいとの意見をいただいた。

学校管理運営費では、整備されたタブレットや高速インターネットを有効に活用できるようにICT支援体制の一層の強化の要望をいただいた。

小学校部活動費交付金は、小学校部活動の廃止により交付がなくなったが、子どもたちの健全な育成のための新たな使い道や、放課後に関係機関が連携し体を動かす機会が増えることを望む意見があった。

教育指導関係経費の児童生徒への各支援事業等については今後も支援を継続し、また、支援員の更なる増員などの意見をいただいた。また、研究指定事業費等での特色ある活動は素敵なことだと思ふとの意見をいただいた。

幼児教育では、支援の必要な未就学児の保育の場や保護者が相談や交流などリラックスできる場を閉園となった施設等を活用して実施できたらとの意見をいただいた。また、幼稚園の一時預かり事業は利用も増加しており大切な事業を思う。更なる事業の充実の要望があった。

生涯学習推進費や青少年健全育成費では、コロナ禍の影響で開催できなかった行事は残念に思うが、成人式が開催されたことで有意義な時間を共有できたと思う。継続開催を願うとの意見や、明湖会や子ども会の活動は住民同士のふれあいの場であり、大切にしていきたいとの意見をいただいた。また、地域センターの講座は土日に親子や家族で楽しめることができればとの要望をいただいた。

スポーツ関係の事業ではコロナ禍の影響があり厳しい中、事業を維持継続する工夫努力が伝わってくる、終息した場合を想定し今後も向上を図ってほしいと思うとの意見をいただいた。

文化振興関係経費では、企画や行事を知らせる機会を増やすことの要望や、湖西市

の文化や観光のすばらしさを伝えてほしいとの意見をいただいた。

図書館事業については、電子図書館の周知や電子版の在庫の充実の要望があった。また、今後も感染予防を継続し事業を進めてもらい、学校図書館との連携支援の充実を期待するとの意見をいただいた。

そして、最後に外部評価委員からいただいた意見を尊重しながら、第2次湖西市教育振興基本計画の基本理念である「未来の湖西を創る“ひと”づくり」にまい進していくとし、教育委員会の事務内容の点検と積極的な情報公開・説明責任に努めることとしてまとめ、教育長名で報告する。この「令和3年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書」は、「令和3年度主要施策成果の説明書」を基に作成した「資料編」と合わせ、12月中に市議会に提出する予定であり、併せて、市のウェブサイト公表する。

**(渡辺教育長)** 質疑のある方は発言をするように。

**(菅沼委員)** 重要度はどうやって決めているのか。

**(教育総務課長)** 第2次湖西市教育振興基本計画に基づき、その事業がどの程度重要であるかで重要度を決定している。

**(西川委員)** 教育費が市の歳出額全体の7.3%というのは近隣市と比較するとその割合というのはい方であるのか。

**(渡辺教育長)** おおよそどの市も10%前後であるかと思う。本市のような少ない財源の中であると、例えばエアコン設置などの大きな事業を行うと10%台になる。ただ、浜松市のような政令市はその中に職員の人件費が含まれているが、本市は含まれていない。ただ、当然ながら歳出が減れば割合も少なくなってしまう。

**(西川委員)** その都度少なくなるけれども、実際に子どもたちの教育にかけている割合は他市と比べても充実しているということでしょうか。

**(渡辺教育長)** 本市についてもおおむね10%前後で推移していることから、他市と同程度であるものと考えている。ただ、先ほどの浜松市の例でいうと一概に割合だけで比較することは難しい。

**(西川委員)** 育英奨学資金貸付事業費について、市外の私立学校へ通学している家庭にも伝わるようであるが、湖西市の奨学金のお知らせのようなものが学校側からあったが今年始まったことなのか。

**(教育総務課長)** 周知をということで2～3年前から行っているものであり、高校へはメールにて依頼しているとともに、発送できるところについては対応している。

---

**(渡辺教育長)** それでは、議案第20号「令和3年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について」を採決を行うがよろしいか。本案を原案のとおり承認する方の挙手を求める。

(挙手全員)

(渡辺教育長) 挙手全員である。よって、議案第20号「令和3年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について」は原案のとおり承認された。

---

(渡辺教育長) 本日の案件については、これをもって全て終了した。

これにて、令和4年12月湖西市教育委員会定例会を閉会する。

閉 会          午後2時38分終了